6月 村小だより

発行　平成２９年６月２８日

【学校教育目標】
「自らを磨き　ふるさとを創る　たくましい子どもの育成」

おはなし大作戦・第１弾全員合格
第２弾・反対意見を２０回言おう！
特別編・ゆうなさん・ちなさん・みいなさん・藤本先生と話そう！

おはなし大作戦の第１弾、「１年生や新しく来た先生全員とお話をしよう」が全員合格になりました。とっても嬉しいことです。全校生が同じ方向を向いて、一つのことに取り組める村岡小学校を誇りに思います。

第２弾は「反対意見を２０回言おう。」です。村岡小学校は社会科の研究で意見の練り合いがある授業をめざしてきました。新学習指導要領が公示されましたが、その中でも求められている「対話的で深い学びのある授業」と同じです。意見交換をして、よりよい学びの質の高まりを目指すことです。経験したことがない意見を言うことに抵抗感をもつ子どもたちに、まずは反対意見を言うことから始めようというのが第２弾です。反対意見を言うと、学級の雰囲気が悪くなったりしないかと心配する子どもがいます。本当に良い学級ができたといえるでしょうか？全ての子どもが堂々と意見が言えて、反対意見も認められるような学級でありたいものです。みんな違ってみんないいけれども、「現時点では学級の意見はこうです。」としっかり言えるような学級であって欲しいと思います。

もう一つ、特別編を紹介します。６月２２日から７月７日まで村岡小学校と幼稚園に３人の友だちが増えました。４年生の岡優那さん、３年生の岡知渚さん、幼稚園の岡穂夏さんです。アメリカから帰郷して体験入学をしています。３人村英語でお話しをすると英語のシールを貼ることができます。更に追加で、北聖事務職員が６月２７日から産休でお休みをします。その代わりに藤本美幸事務職員が岡小学校で勤務をします。藤本事務職員ともお話しをして、４人村幸と英語のシールがもらえるのが特別編です。

村岡中学校区の１５歳になった時の目標は、「自らを表現する力をしっかりと身に付けた子ども」です。おはなし大作戦はそこに行き着くためのスモールステップです。村岡幼・小・中・高が一つになって一貫化教育を行い堂々と自分を表現する子が育ったら素晴らしいと考えています。

小中一貫化教育・家庭学習の手引き・ながら勉強ゼロ

春にお配りした家庭学習の手引きは活用していただいているでしょうか。どんなに学校で教えても、自分で学習する子に育てないと、社会人になって活躍できる子には育ちません。ぜひ活用していただき、学年×１０＋１０分の学習時間は勉強をさせてください。アンケートによりますと、１学期は家庭学習の時間は増えたのですが、その分、読書の時間が減って、ゲームやテレビの時間はそのままという結果が出ています。もう一ふんばり指導をお願いします。

また、ながら勉強ゼロの日をめざして今年度も取り組んでいます。７月の最初の一週間村岡中学校区全体で取り組みますので、テレビを見ずに集中して学習に取り組むようご指導ください。

児童集会

児童が堂良挨拶
児員でが挨
朝、役声ちに
の童き気最
日児大もす。
曜金す。とま
のままでいピ
・４いいのてて
・３ってるっタ（聴価いつくも
２を進し会事シ勢て。評のい
行行やに・バ）く理価でで
集会をと集返ビ姿しすてるし
会々い・ンくをまけれ嬉

いきいきタイム

イ日自早ま
いきいき水曜で
（第１なう声にし
す）大るよ習をし
出来るす練
で現声を出
日いせ表でもよけて
のまかてどはめつっす。動り
朝はいきいき水曜で
す。（第１なう声にし
す）大るよ習をし
出来るす練
で現声を出
日いせ表でもよけて
水っ聞っな真かを歌で活盛す。
週行み持葉写し作ら所いもま
毎を読を言。も動がるしつり
ムは信口すしをない楽いが

元気タイム

毎週月曜日の朝は元気タイムを行います。子どもたちを運動好きにしようと、１日３０分以上運動をすることを企画しています。久大校庭でのびのびと走ったり、跳ねたり、鬼ごっこをして楽しんだ雨の日はこまめに体育館を使用して、縄跳びや鬼ごっこをして楽しんでいます。

１年生のＳＡ
横田先生お休みのお知らせ

１年生のスクールアシスタントで大変お世話になっている横田先生が、体調不良のため、７月３日（月）から７月１４日（金）までお休みをします。検査入院を予定しています。そのまま思いがけず１週間以上お休みをすることになるかもしれません。７月１７日には元気に帰ってくれることを願っています。

図書委員会・体育委員会の活動

図書委員会も頑張って活動しています。図書委員会は図書室の本の整理や読書の呼びかけ、読み聞かせ会の計画・運営をしています。特別活動の委員会は、体育委員会は体力向上のための運動の仕方を考えたり、なわとび大会を開いたりしています。

ほかほかタイム
特別支援学級の児童理解

特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、特別支援学級の児童の事を全校生に理解してもらい、児童一人一人の特性を理解し、関わり方を学ぶ時間です。今年度は、

村小スローガン
「行きたい学校　帰りたい家庭　住みたい地域」
「明るく！楽しく！元気よく！」　文責　校長　石井一彦